

実 施 要 領

競技規則等は本年度日本サッカー協会制定の規則によるほか、下記のとおりとする。

記

- 1 試合時間は全試合70分（35分ハーフ）とし、インターバルは10分とする。なお、時間内で勝敗が決しない場合は、PK方式により決する。（注意）延長戦なし
- 2 選手交代は、出場選手用紙に記載された9名の交代要員から5名以内に限り交代することができる。
- 3 退場及び警告について
 - （1）退場者は、関西予選における次の1試合を出場停止とする。なお、関西予選最終戦（決勝戦）での退場者は、全国大会の第1試合は出場停止とする。
 - （2）累積2回の警告者は、関西予選における次の1試合を出場停止とする。なお、累積1回の警告者は、全国大会には通算しない。また、関西予選最終戦（決勝戦）で累積2回になった警告者は、全国大会の第1試合は出場停止とならない。（説明）各支部予選の試合数に差異があるため出場停止としない。
- 4 出場選手用紙は、試合開始30分前までに、試合会場当番チームに3部提出すると共に選手証の確認を実施する。
- 5 ユニホームは異色の2着を用意し、試合前に審判員及び対戦チームと調整すること。
- 6 審判について
 - （1）各試合の主審は、試合会場所管サッカー協会の派遣審判員で行う。
 - （2）1回戦・2回戦・準々決勝戦の副審は、各チームの登録審判員（4級以上）で行う。④全国大会は3級以上の審判員の帯同が必要なので養成に努めること。
 - ・各日とも第1試合は、第2試合の両チームから各々1名が担当すること。
 - ・各日とも第2試合以降は、前試合の両チームから各々1名が担当すること。
 - ・受持試合の試合開始10分前までに準備を整え、担当主審と調整すること。
 - ・必ず審判服を着用すること。
 - （3）準決勝戦・決勝戦の副審は、試合会場所管サッカー協会の派遣審判員で行う。
- 7 その他
 - （1）試合開始時間に遅れないよう留意すること。
 - （2）試合球は、対戦チームで各々1球（出来る限り新球）提供すること。
 - （3）試合会場でのゴミ（弁当殻・飲物など）は、会場の使用規定等が異なるので、当番チームの指示に従って各チームで処分すること。